

Information 会員便り

事務局からのお知らせ

●8月28日、89年度WSFジャパン総会において発足した各専門委員会の活動状況をお知らせします。

△広報委員会

第1回委員会(89年9月27日)ホテルオークラ6Fロビー)◇討議事項①WSFジャパンのPR活動について:あらゆる媒体を通じてWSFジャパンの名を広め、会員の増強をはかる。また、スローガンを掲げるなどして、印象を深める②機関誌「WSF Japan News」について:女性がスポーツをする時に生じる諸問題をとりあげ、それについての調査、研究結果を機関誌へ掲載する。

第2回委員会(89年10月20日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項①広報委員会の今後の活動について:WSFジャパンにおける広報委員会の位置を確認するために、WSFジャパン全体の活動内容を各委員会ごとに分類。WSFジャパンに対する内外からの要望をまとめる②委員相互の連絡方法について:部内情報紙の発行、連絡専用はがきの使用を実施する◇報告事項①「WSF Japan News」の発行:第18号は事務局において企画、構

成をし、広報委員会承認の上、発行する。

△事業委員会

第1回委員会(89年9月12日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項①事業委員会の今後の活動について:勉強会やセミナーなどをタイムリーなテーマで積極的にやっていく。「女性スポーツ京都会議」の企画にも参画する。イベント等を事業化し、WSFジャパンの財源確保をはかる。他の委員会とも連携を保ち、相互の情報を生かして行く。

第2回委員会(89年10月6日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項①委員会に出席できない委員はどのようにして事業委員会に参加するか:地元の新開、雑誌等から女性スポーツに関する情報を集め今後の活動に生かす②「女性スポーツ」(〇巻)の設置にむけて:必要経費等について検討

第3回委員会(89年11月10日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項:調査研究委員会、体協とJOCに女性役員を送る委員会(以下、体協・JOCの委員会)と合同で役員候補者について検討

△調査研究委員会

第1回委員会(89年9月12日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項①調査研究事項を提案:WSFの歴史、役

割についての洗い直し。女性指導者の実態調査(リーダークッションについてなど)。基礎文献、調査報告書のリストづくり。②事業委員会との話し合い:調査・研究の企画、検討段階からできたけタイプアップしていく③委員各自で具体的な調査計画案を作成し、今後の委員会で詳細にわたって検討していく。

第2回委員会(89年10月6日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項①「体育系大学女子卒業者の就職マーケット」についての調査(仮称)の計画書をたたき台に討議、さらに綿密に作成し、実施していきたい旨を確認

第3回委員会(89年11月10日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項:事業委員会、体協・JOCの委員会と合同で役員候補者について検討

△体協とJOCに女性役員を送る委員会

第1回委員会(89年11月10日)日本スポーツマンクラブ)◇討議事項①女性役員候補者について:具体的に候補者の名前をあげ、今後の委員会で個々に検討し最終的に5人くらいにしぼる

新会員紹介

▽花谷和江(兵庫・西宮市)▽飯野裕子(静岡・浜松市)▽三輪 紅(大阪・大阪市)

WSF ジャパンとは:WSF ジャパン(女性スポーツ財団日本支部)は、米国のWSFをお手本とし、日本の女性スポーツの発展、振興を目指し昭和56年12月に掲げられた非営利の団体です。会員は選手、指導者をはじめ、一般のスポーツ愛好者、研究者、スポーツビジネスにかかわる企業関係者など、男女を問わずさまざまな分野にわたっています。

運営は会員の会費を財政基盤とし、ボランティア活動によって支えられています。

入会金 年会費

学生会員:3千円 5千円
個人会員:3千円 8千円
団体会員:5千円 1万5千円
賛助会員:5万円 10万円(一口)

WSF Japan News

第18号(季刊)冬季号

発行 1990年1月

発行人 三ツ谷洋子

編集 SPOR T S 21

発行所 WSF Japan

〒151 東京都渋谷区西原

3-36-23-202

☎03(467)5211